AICHI NURSING ASSOCIATION

愛知県看護協会だより

2014 Summer vol.119

特集 これからの在宅医療を支える訪問看護

INDEX

01 就任あいさつ
02 新役員の紹介
03-04 平成26年度通常総会開催
05-06 平成26年度委員会委員名簿
07-10 平成25年度事業実績概要
11-12 これからの在宅医療を支える訪問看護
13 表彰受賞者の紹介
14 協会のこの3ヶ月
平成26年度日本看護協会通常総会
15 理事会報告
お知らせ

平成26年度
愛知県看護協会通常総会
（名古屋市公会堂ロビー）

公益社団法人 愛知県看護協会
http://www.aichi-kangokyokai.or.jp

健康であること、
幸福であること、
そのための看護。

就任あいさつ

公益社団法人 愛知県看護協会 会長
鈴木　正子

このたび、平成26年通常総会におきまして、愛知県看護協会長に就任いたしました鈴木正子でございます。中井前会長の後を受け、この大役を前に緊張の毎日を過ごしております。もとより微力ではございますが、県民から期待される看護のあり方を追求し、健康と看護の質を高める活動をめざしてまいりたいと思います。

さて、超高齢化社会の到来に伴い医療ニーズが急速に増大する中で、このほど医療・介護一括法案（正式名称「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」）が成立いたしました。ここに盛り込まれた多くの施策のうち、看護職に最も関係するのが、保健師助産師看護師法の改正により「特定行為に係る看護師の研修制度」が創設されたことと、看護師等人材確保促進法の改正により「看護師等の離職時の届け出」が努力義務化されたことです。愛知県看護協会でもこのような社会情勢の変化に迅速に対応し、今後の医療・介護の在り方を見据えた事業を展開してまいります。

平成26年度 重点事業

1. 地域の人々への安全・安心な看護の提供

退院調整をはじめとする訪問看護に関する数々の研修や、地域包括ケアシステムの中での看護職の役割を明確にしていくことなどを通じて、在宅看護の充実に努めていきます。また、地区支部活動を強化し、県民の健康を支えていきます。

2. 看護職の働きやすい労働環境づくり

「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」事業も、3年目を迎えています。今年度も新たな参加施設を加え、効果的・実践的な支援を努めながら勤務環境改善を推進していきます。さらに、ナースセンター事業については、看護職の定着・確保の「総合拠点」として、就業促進・普及開発・定着促進の組織体制を整備し強化できるよう、関係機関へ働きかけていきます。

3. 看護及び看護職の質の向上

一般教育研修においては、68研修（総定員7,300名）を実施します。新たに「退院調整看護師養成研修」（6日間）を企画しました。会員のニーズに応えられるよう12研修を外部会場にて実施します。また、平成27年度の日本看護学会−在宅看護−学術集会の開催に向けて委員会を立ち上げ、準備していきます。

これからも、皆様に協会活動をより身近に感じていただけるように、役員、職員ともに一層努力してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

新役員の紹介

公益社団法人 愛知県看護協会 副会長　髙木　仁美

4年間、社会経済福祉委員会の委員長として看護職の労働環境改善のためのWLB推進ワークショップ事業に携わり、各施設の取り組みに一定の成果を実感できました。今後も変革が続く医療提供体制の中で看護職が働き続けられる環境づくりに貢献します。

公益社団法人 愛知県看護協会 専務理事　久間　美智子

看護協会の活動が会員一人ひとりにどのように理解され活用されているのか、看護職は地域社会からの期待に応えられているのか、など課題解決に向けて積極的に取り組んで行きます。

今年度の重点事業方針の第一に「地域の人々への安全・安心な看護の提供」があげられています。地域では、医療・福祉・行政機関等の多職種が連携協働して、在宅医療・在宅看護の充実を図り、地域包括ケアシステムの構築に向けて動きだしています。看護師の実践力、保健師の調整能力が発揮されるところです。保健師には地域の人々の健康問題に取り組んできた歴史があります。このような日常業務を通じて課題を見つけ、科学的な視点を持ち、積極的に役割を果たす看護職を地域社会にアピールしていかなければと思っています。

就業している保健師の看護協会入会率は29%と全国でも下位の入会率なのが現状です。看護職として共通して加入できる団体でもある看護協会の強みを生かし、魅力ある活動ができるよう尽力したいと思います。

時代の要請に応じた重点目標を達成するために、保健行政33年間の経験を生かし職責を果たしていきたいと思います。

公益社団法人 愛知県看護協会 常務　東根　敦子

社会が求める看護ニーズや会員の期待に応えられるよう、また、看護の仕事に対する誇りや、やりがいを持ちながら、心身共に健康で働き続けられる環境づくりの推進に向けて努力して参ります。看護職とはどのような価値があるのかを、社会の人々に伝えていきたいと思います。

役　職	氏　名	所　属
理事（会長）	すずき　まさこ 鈴木　正子	公益社団法人 愛知県看護協会
理事（副会長）	みうら　まさこ 三浦　昌子	名古屋大学 医学部附属病院
	たかぎ　ひとみ 髙木　仁美	愛知県 がんセンター 中央病院
理事（専務）	く　ま　みちこ 久間　美智子	公益社団法人 愛知県看護協会
理事（常務）	ひょうどう　ちぐさ 兵藤　千草	公益社団法人 愛知県看護協会
	かわぐち　えつこ 川口　悦子	公益社団法人 愛知県看護協会
	ひがしね　あつこ 東根　敦子	公益社団法人 愛知県看護協会
職能理事（保）	ひだか　きつこ 日髙　橘子	名古屋市 昭和保健所

役　職	氏　名	所　属
職能理事（助）	ま　の　まきこ 真野　真紀子	名古屋第一 赤十字病院
職能理事（看）	おおはら　まゆみ 大原　まゆみ	名古屋 セントラル病院
理事	さかもと　まりこ 坂本　真理子	愛知医科大学 看護学部
	やまうち　たかえ 山内　孝枝	東三河看護 専門学校
	ひらおか　すい 平岡　翠	名古屋市立 大学病院
理事（准）	すずき　きよこ 鈴木　貴代子	岡崎市民病院
地区理事（名古屋東）	おおや　さなえ 大矢　早苗	独立行政法人 地域医療機能 推進機構中京病院
地区理事（名古屋西）	わ　だ　かずえ 和田　一枝	国家公務員 共済組合連合会 名城病院

役　職	氏　名	所　属
地区理事（尾張）	はやし　じゅんこ 林　順子	小牧市民病院
地区理事（瀬戸）	こいけ　みなみ 小池　三奈美	愛知医科大学病院
地区理事（知多）	しらい　まき 白井　麻希	半田市立半田病院
地区理事（西三河）	あおやま　よしえ 青山　良枝	愛知県 がんセンター 愛知病院
地区理事（東三河）	こばやし　さちこ 小林　佐知子	蒲郡市民病院
監事	なかい　かよこ 中井　加代子	自宅 （元公益社団法人 愛知県看護協会）
	うえむら　もとお 植村　元雄	明和綜合 法律事務所
	あさの　よしひろ 浅野　良裕	浅野公認 会計士事務所

平成26年度 通常総会開催

大幅な役員改選が無事に終了しました。

平成26年6月24日（火）に名古屋市公会堂で、出席正会員1,170名、委任状26,675名、合計27,845名で開催されました。

議決事項

第1号議案　平成25年度　決算書類の承認及び監査報告
第2号議案　平成26年度　愛知県看護協会職能委員　推薦委員の選出について（投票）
第3号議案　平成27年度　日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出について（投票）
第4号議案　平成26年度　愛知県看護協会役員の選任について

報告事項

1　平成25年度　事業報告
2　平成26年度　重点事業方針及び事業計画
3　平成26年度　収支予算

今年度は、役員全員任期満了による改選の年にあたりましたが、推薦委員会の推薦による候補者以外に候補者はなく全員信任されました。そして、直後に行われた理事会において、会長、副会長、専務理事、常務理事が正式に決定されました。

また、2号議案、3号議案は昨年に引き続きマークシートによる投票でしたが、混乱もなくスピーディに終了しました。

特別講演

これからの在宅医療における看護職の役割

すみれ訪問看護ステーション所長
森田貞子氏

平成19年に設立した訪問看護ステーションの所長として、半田市を中心に活動を展開されている森田氏により、40分間熱いメッセージが参加者に投げかけられました。

地域包括ケアシステム推進協議会に昨年から参画され、そのモデル事業として申請するとともに、半田市地域包括ケアシステム推進協議会で、看護職として発言されています。そのベースとなる考え方の一つが、「顔の見える関係づくり」で、氏が、多職種から信頼され、医師会からも一目おかれているのは、訪問看護ステーションの実践にとどまらず、様々な研修会、会議、講演会等に関わって、ゆるぎない関係性を構築されているからであると伝わってきました。現在は特に、「リビングウィル部会」の中心メンバーとして、地域包括ケアシステムの中心となる「最期まで自分らしく、自宅で」の考えを支援する活動をされているとのことでした。

病院で勤務する看護職が参加者としては多数を占めていたと思いますが、どこで勤務していても「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、看護職として考えていかねばならないことが、感じ取れたご講演だったと思います。（文責　広報委員会）

今期で退任される役員・監事を代表して、中井会長の挨拶より

退任される皆さんの気持ちも一緒に伝えなければならないのですが、何か個人的な気持ちになってしまうかもしれません。お許しいただきたいと思います。

平成 22 年の 4 月から 4 年 3 カ月、会長としてお世話になりました。前の会長からいただいた、団体として強い看護協会にというメッセージを受け継いでやってきました。前半はまず公益社団法人になるための準備に明け暮れた 2 年間だったような気がします。また 23 年の 3 月には東日本大震災がありまして、私たちも大変な経験をいたしました。

公益社団法人への移行については、全国都道府県看護協会の中で愛知県看護協会がトップに内定をいただきました。東日本大震災に際しても、災害支援ナースを第1班から最後の班まで、人数も全国トップの 128 人の派遣ができました。また、日本看護協会を通じた募金活動でも、愛知県看護協会は、日本看護協会に集まった中で上位3件に入る金額を皆さんからいち早く寄附をしていただきました。愛知県は本当に会員の方たちの結束が固く、すぐに協力していただける体制がすばらしいとの言葉を、各県の看護協会からいただきました。これらはすべて、皆さんの惜しみないご支援、ご協力のおかげです。

この協力は、昨年の日本看護サミットでも、遺憾なく発揮され、ボランティアの方、委員の方をはじめスタッフの動きや笑顔が「大変すばらしかった」という評価を参加者からいただきました。

私は、協会の使命として県民のためというのはもちろんですが、仕事の課題に直面した時、やはり「看護職を守る。看護職を守るためにどうしたらいいか。」ということを常に念頭に置いて取り組んできました。

ナースセンターをもう少し何とかしなければといった心残りもあります。また、特定看護師については、やっと法改正になりましたので、これからは一般看護師の業務のことも考えなければなりません。課題が山積みですが、新会長、新役員体制で今まで以上に協会の役割を果たしていただけると思いますので、安心して委ねていきたいと思います。

一緒に退任する役員のほかの方たちも看護協会のために、また看護職を守るために、本当に一生懸命に活動していただけたと思っております。

今後も看護職のために頑張りたいと思いますので、どうぞ皆さんよろしくお願いします。

そしてどうもありがとうございました。

平成26年度 委員会委員名簿

○印　委員長

職　能　委　員　会

保健師職能委員(6名)

氏　名	職	施　設　名
○ 日髙橘子	理(保)	名古屋市昭和保健所
粟津昌枝	保	名古屋市子ども青少年局子育て支援部子育て支援課
市丸麻衣子	保	三菱重工業㈱名古屋航空宇宙システム製作所飛島健康管理科
内藤喜久枝	保	愛知県田原市役所
中根恵美子	保	愛知県健康福祉部児童家庭課
邨瀬利花	保	愛知県豊川保健所

助産師職能委員(6名)

○ 真野真紀子	理(助)	名古屋第一赤十字病院
朝岡みゆき	助	医療法人清慈会鈴木病院
小澤小百合	助	豊橋市民病院
加藤美枝子	助	愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院
藤井法子	助	公立陶生病院
藤原郁	助	藤田保健衛生大学医療科学部看護学科

看護師職能委員(11名)

○ 大原まゆみ	理(看)	名古屋セントラル病院
出石敬子	看	愛知県立総合看護専門学校
杉山眞知子	看	大同老人保健施設
鈴木五月香	看	医療法人仁医会西尾老人保健施設
曽我みゆき	看	藤田保健衛生大学病院
中崎聖子	看	碧南市在宅ケアセンター
新美敏美	看	岡崎市民病院
東裕子	看	(医)としわ会介護老人保健施設セントラーレ
松田日登美	看	国家公務員共済組合連合会東海病院
今氏幸代	准看	総合病院南生協病院
北村奈緒美	准看	小牧市民病院

常　任　委　員　会

教育委員(12名)

○ 服部律子	助	学校法人椙山女学園椙山女学園大学看護学部
門間晶子	保	名古屋市立大学看護学部
安井典子	保	学校法人モード学園名古屋医専
丸野広子	助	八千代病院
相原晶子	看	藤田保健衛生大学病院
小林美佐緒	看	豊川市民病院
伊藤香代	看	津島市民病院
宮下美子	看	新生会第一病院
福留元美	看	名古屋市立大学病院
石川眞理子	看	刈谷豊田総合病院東分院
鈴木三栄子	看	名古屋大学医学部附属病院
川口悦子	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

広報委員(6名)

○ 山内孝枝	理(助)	東三河看護専門学校
加納恵里奈	保	愛知県瀬戸保健所
佐藤信枝	看	中部労災病院
松浦千里	看	八千代病院
加藤こずえ	看	名古屋セントラル病院
小林明美	看	名古屋共立病院

業務委員(7名)

○ 楠本順子	看	藤田保健衛生大学坂文種報徳曾病院
小澤有加	保	蟹江町役場民生部高齢介護課
飴谷美佐子	助	小牧市民病院
伊藤かおる	助	愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院
山本美奈子	看	愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院
益加代子	看	愛知県立大学看護学部
東根敦子	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

社会経済福祉委員(6名)

○ 平岡　翠	理(看)	名古屋市立大学病院
松岡まり子	保	名古屋市環境局地域環境対策部公害保健課
平田有紀実	助	平田レディースクリニック
馬瀬戸久子	看	半田市立半田病院
村瀬多美子	看	春日井市民病院
泉ゆかり	看	刈谷豊田総合病院高浜分院

学会委員(11名)

○ 古田加代子	保	愛知県立大学看護学部
磯貝恵美	保	愛知県西尾市健康福祉部健康課吉良保健センター
石川優子	助	刈谷豊田総合病院
若山正代	助	愛知県医師会立名古屋助産師学院
三浦清世美	看	独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院
樋渡淳子	看	医療法人生生会松蔭病院
藤田牧子	看	愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院
江見たか江	看	トヨタ記念病院
太田有美	看	名古屋第二赤十字病院
古市めぐみ	看	名古屋第一赤十字病院
川口悦子	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

医療看護安全対策委員(7名)

○ 清水由美子	看	トヨタ記念病院
濵口紀子	看	藤田保健衛生大学病院
髙木三保子	看	愛知医科大学病院
野田弘実	看	名古屋大学医学部附属病院
三枝由美	看	豊田地域医療センター
宇田あゆみ	看	豊橋市民病院
東根敦子	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

推薦委員(9名)

○ 坂之上ひとみ	看	名古屋第一赤十字病院
小塚多佳子	保	日進市市民生活部健康課
榊原るり子	保	愛知県健康福祉部医療福祉計画課
森登志恵	保	名古屋市子ども青少年局子育て支援部子育て支援課
春田直美	助	豊川市民病院
藤原靖子	助	名古屋市立中央看護専門学校
古田美千子	助	名古屋市立西部医療センター
瀬古鈴子	看	名古屋掖済会病院
翠邦治	看	愛知県がんセンター中央病院

特別委員会

看護制度委員(7名)

○ 村瀬裕子	看	愛知県立総合看護専門学校
岡田恵子	保	名古屋市瑞穂保健所
田中幸子	助	名古屋市立大学病院
結城厚子	看	愛生会看護専門学校
丸山智子	准看	医療法人並木会並木病院
鈴木貴代子	理(准)	岡崎市民病院
川口悦子	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

災害看護委員(6名)

○ 坂本真理子	理(保)	愛知医科大学看護学部
土山典子	保	愛知県健康福祉部医療福祉計画課
三宅久美子	看	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院
森田美奈子	看	半田市立半田病院
小泉照代	看	名古屋第二赤十字病院
川谷陽子	看	愛知医科大学病院

在宅ケア推進委員(7名)

○ 加藤裕子	保	名古屋市療養サービス事業団
柴田八重子	看	名古屋大学医学部附属病院
齊田浩一	看	介護老人保健施設あつたの森
楢林美咲	看	訪問看護ステーション・アウン
上出かつ枝	看	医療法人吉田病院ケアネット大久手
酒井妃富美	看	名古屋市緑区北部いきいき支援センター
久間美智子	理(保)	公益社団法人愛知県看護協会

訪問看護推進委員(6名)

○ 磯村直美	看	しんかわ介護サービスセンター
横井真弓	看	医療法人純正会訪問看護ステーション太陽
無笹宏子	保	善常会リハビリテーション病院
中村美喜	看	名古屋市南区訪問看護ステーション
前野美紀	看	ケアシス訪問看護ステーション
兵藤千草	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

看護研究助成委員(6名)

○ 新美綾子	看	日本福祉大学福祉経営学部
井上里恵	看	愛知医科大学病院
伊藤千晴	看	中部大学生命健康科学部
古賀節子	看	豊橋創造大学保健医療学部
稲垣祐子	看	名古屋大学医学部附属病院
川口悦子	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

研究倫理委員(6名)

○ 山田聡子	看	日本赤十字豊田看護大学
髙植幸子	看	学校法人椙山女学園椙山女学園大学看護学部
鈴木孝	助	愛知県立総合看護専門学校
小林美和	看	愛知医科大学病院
宮原晴子	看	公立西知多看護専門学校
川口悦子	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

まちの保健室委員(7名)

○ 近藤洋子	保	名古屋市昭和保健所
黒田あい	保	名古屋市中保健所
羽立泉恵	助	藤田保健衛生大学病院
永尾洋子	看	医療法人名古屋記念財団東海クリニック
鈴木華代	看	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院
櫻木千恵子	看	藤田保健衛生大学病院
久間美智子	理(保)	公益社団法人愛知県看護協会

選挙管理委員(8名)

○ 鬼頭まり子	保	名古屋市南保健所
柴田未来	保	愛知県瀬戸保健所
伊藤仁美	助	大同病院
中富八千代	助	東海市民病院
小野千恵美	看	聖霊病院
水野美咲子	看	中日病院
田中珠美	看	増子記念病院
川口順子	看	医療法人財団愛泉会愛知国際病院

第46回(平成27年度)日本看護学会-在宅看護-学術集会 準備委員会委員(10名)

○ 百瀬由美子	看	愛知県立大学看護学部
山田紀代美	看	名古屋市立大学看護学部
堀井直子	看	中部大学生命健康科学部
町屋晴美	看	独立行政法人国立長寿医療研究センター
荒木裕美	看	一般財団法人名古屋市療養サービス事業団
磯村直美	看	しんかわ介護サービスセンター
井藤信江	看	藤田保健衛生大学病院
突田和	看	公益社団法人愛知県看護協会
山田昌美	保	名古屋市中村区役所区民福祉部福祉課
川口悦子	理(看)	公益社団法人愛知県看護協会

地区支部

地区	支部長	副支部長	幹事		
名古屋東	大矢早苗 理(助) 独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院	大岡康子 保 名古屋市瑞穂区役所区民福祉部福祉課	加藤弘子 助 聖霊病院	折笠康栄 看 愛知県がんセンター中央病院	牧野範子 看 名古屋記念財団平針記念クリニック
名古屋西	和田一枝 理(看) 国家公務員共済組合連合会名城病院	丹羽仁美 看 名古屋市立西部医療センター	熊田みどり 保 名古屋市中村保健所	服部眞子 助 藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院	小出あや 看 みなと医療生協協立総合病院
尾張	林順子 理(看) 小牧市民病院	伊藤利恵 保 愛知県一宮保健所	吉野明子 助 愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院	山口さとみ 看 医療法人医仁会さくら総合病院	古川かほり 看 春日井市民病院
瀬戸	小池三奈美 理(看) 愛知医科大学病院	多喜田恵子 看 愛知医科大学看護学部	三好順子 保 愛知県瀬戸保健所	矢野真理 助 藤田保健衛生大学病院	水野康子 看 公立陶生病院
知多	白井麻希 理(看) 半田市立半田病院	鈴木友子 看 あいち小児保健医療総合センター	水野貴美子 保 愛知県半田保健所	荒井和美 看 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院	倉内敏江 看 半田常滑看護専門学校
西三河	青山良枝 理(看) 愛知県がんセンター愛知病院	林美子 看 愛知県がんセンター愛知病院	藤井昌代 保 愛知県西尾保健所	井口多恵子 助 愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院	加藤かおり 看 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院
東三河	小林佐知子 理(看) 蒲郡市民病院	上村郁己 保 愛知県豊川保健所	清水知琴 助 豊川市民病院	柴田大和 看 新城市民病院	五十嵐睦美 看 医療法人澄心会豊橋ハートセンター

平成25年度 事業実績概要

事業項目	事業目標	事業内容
1 教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）	1 看護職の継続教育の実施	（1）看護共通・専門分野（ラダー別）研修の実施　40研修 ・看護共通：ラダー別　17研修　・専門分野：ラダー別　18研修　・衛星通信研修・インターネット配信研修　5研修 （2）新人看護職員研修支援のための研修の実施　6研修 ・研修責任者研修（5日間）2研修　・教育担当者研修（5日間）2研修　・実地指導者研修（5日間）2研修 （3）特定分野等の研修・交流会の実施　19研修 ①特定分野の研修　3研修 ・糖尿病患者の看護 フットケア研修（3日間）・医療安全管理者養成研修（7日間）・災害支援ナース育成研修（1日間） ②特別委員会等による研修　10研修 ・労務管理研修　2研修　・医療安全に関する研修　2研修　・准看護師のキャリア支援の研修　1研修 ・災害看護に関する研修　2研修　・在宅ケアに関する研修　2研修　・訪問看護に関する研修　1研修 ③訪問看護推進事業による研修　3研修 ④交流会・報告会　3研修 （4）職能別研修の実施　4研修 保健師職能委員会　テーマ：社会の変化に対応した保健師活動　―地域住民の声に耳を傾けていますか―　9月21日（土）　受講者45名 助産師職能委員会　テーマ：院内助産推進のための医師との協働・連携　―助産師の専門能力の獲得・NCPR―　9月2日（月）　受講者38名 看護師職能委員会　テーマ：看護記録を通して「看護実践の質」を考える　9月11日（水）　受講者106名 看護師職能委員会　テーマ：施設・在宅における看取りを考える　10月18日（金）　受講者89名 （5）他団体との共催による研修　1研修 ・日本精神科看護技術協会愛知県支部との共催　1研修　【計70研修】
	2 認定看護師の養成	（1）摂食・嚥下障害看護 ・平成25年度入学試験　平成25年6月8日（土）合格者32名 ・平成25年度開講　平成25年10月1日（火）入学者32名　・平成25年度閉講　平成26年3月28日（金）修了者32名　・教育課程　630時間修了 （2）脳卒中リハビリテーション看護 ・平成25年度開講　平成25年4月2日（火）入学者22名　・平成25年度閉講　平成25年9月27日（金）修了者21名　・教育課程　630時間修了 ・平成26年度入学試験　平成25年11月23日（土）合格者14名 二次入学試験　平成26年1月12日（日）合格者 8名 追加入学試験　平成26年2月23日（日）合格者3名 （3）訪問看護認定看護師教育課程開設 ・開設記念式典および平成25年度開講　平成25年5月11日（土）入学者20名 ・平成25年度閉講　平成26年3月28日（金）修了者20名　・教育課程　645時間修了 ・平成26年度入学試験　平成25年11月23日（土）合格者20名
	3 認定看護管理者の養成	（1）認定看護管理者教育課程　ファーストレベル ・開講　平成25年8月26日（月）受講者89名　・開講　平成25年10月4日（金）修了者88名　・教育課程　150時間修了 （2）認定看護管理者教育課程　セカンドレベル ・開講　平成25年10月15日（火）受講者44名　・閉講　平成25年12月4日（水）修了者44名　・教育課程　180時間修了 （3）認定看護管理者教育課程　サードレベル ・開講　平成25年6月3日（月）受講者35名　・閉講　平成25年8月9日（金）修了者35名　・教育課程　186時間修了
2 学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）	1 看護研究の推進	（1）愛知県看護研究学会の開催 開催日：平成25年11月29日（金）　場所：名古屋市中小企業振興会館 発表演題：32題（口演27題・示説5題）特別講演：「看護実践における倫理」 りんくう総合医療センター急性期ケア推進室 室長 急性・重症患者看護専門看護師　北村愛子 氏 交流セッション1：「看護研究の"基本"と"コツ"」 愛知医科大学看護学部　准教授　水谷聖子 氏 交流セッション2：「事例から考える！いますぐできる摂食・嚥下へのアプローチ」 豊川市民病院　摂食・嚥下障害看護認定看護師　青谷豊子 氏　　知多厚生病院　摂食・嚥下障害看護認定看護師　齊藤淳子 氏　参加者：422名 （2）看護研究費の助成 ①平成25年度看護研究助成　7件交付 ②平成26年度看護研究助成に係る審査の実施 審査日：平成26年2月4日（火）　申請者：6名　採用者：5名 ③助成による研究成果のまとめ 平成24年度看護研究助成報告論文集の発行：平成26年2月 ④学会への発表推進：愛知県看護研究学会への発表3題（平成24年度助成受給者2題・平成25年度助成受給者1題） （3）研究倫理審査の実施 ①研究倫理審査　5件 （4）第18回 日本看護サミット愛知'13の開催 開催日：平成25年10月30日（水）～10月31日（木）　場所：名古屋国際会議場　参加者延べ人数：5,498名　内容：基調講演・分科会Ⅰ～Ⅳ・鼎談等 ①実行委員会　第3回7月2日（火）、第4回 10月16日（水） ②企画運営委員会　第8回 4月16日（火）、第9回 5月20日（月）、第10回 7月1日（月）、第11回 7月29日（月）、第12回 9月3日（火）、第13回 10月11日（金）、 第14回 2月25 日（火） ③開催報告書の作成・配布 （5）図書室の運営 ①図書室の管理・運営 蔵書のバーコード管理への移行　蔵書の充実・整理　平成26年3月31日現在 蔵書数8,386冊（前年+1,177冊　購入・新規登録等による）　雑誌50誌（前年－6誌　不規則寄贈・廃刊誌除籍等による） ②図書室委員会の開催　4回
	2 学術研究の振興支援	（1）看護関連学会への後援 （2）看護関連学会開催費の助成 「国際助産師の日」第22回愛知県集会　5月1日　第15回日本看護医療学会学術集会　6月3日
3 看護業務・看護制度の改善に関する事業（公益目的事業）	1 看護業務の改善	（1）保健師業務の充実 ①地域、職域保健師等の交流会 行政始め地域の保健師と産業で働く保健師等と連携を図る 開催日：11月9日(土)　テーマ：生涯を通じた健康支援のために　講師：東京工科大学　五十嵐千代 氏　参加者21名 ②地域包括支援センターで活動する保健師との座談会 地域包括支援センターに勤務する保健師の活動実態を知る 開催日：7月20日（土）　対象：地域包括支援センター等で働く保健師　内容：各地域包括支援センターの情報交換、交流会　参加者：18名 （2）助産師業務システムの改善 ①院内助産・助産外来設置の推進 院内助産推進のための医師との協働・連携　―助産師の専門的能力獲得・NCPR― 開催日：9月2日（月）　会場：名古屋市立大学病院　臨床シミュレーションセンター　講師：名古屋市立大学病院　小児科助教　加藤丈典 氏　参加者：38名 （3）介護施設の看護業務の改善 <介護・福祉関係施設・在宅等領域> ① 研修会開催 ・「施設・在宅における看取り」を考える　10月18日（金）参加者89名 ②介護施設で働く看護師の業務状況の報告 実態調査アンケートの分析の報告　平成26年2月8日（土）　平成25年度 看護師職能集会 （4）医療安全の推進 ①医療安全対策 ・医療安全推進週間の啓発活動　・医療安全管理者のネットワークづくり ・医療安全管理者の育成　医療安全管理者養成研修（7日間）　12月9日（月）～17日（火）　修了者43名 ・医療安全実践報告会　開催日：9月19日（木）　講師：社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 医療安全対策課　日置浩人 氏　参加者：24名 ②院内感染に関する地域支援 ・愛知県院内感染ネットワーク事業（愛知県委託事業）　メール、FAXによる相談と回答　相談12件 愛知県院内感染ネットワーク委員会開催　10月17日（木）、平成26年3月7日（金）

事業項目	事業目標	事業内容
	2 看護制度の改善	(1) 准看護師から看護師への支援 ①非会員准看護師への入会案内と資質向上のための研修会 准看護師のキャリアアップ研修(6月27日開催)にて受講者24名中、非会員7名に入会案内 ②2年課程(通信制)への進学支援 准看護師のキャリアアップ研修(6月27日開催)にて進学支援のための講義 ③高校の進路指導担当者への看護師課程進学についての啓発 リーフレット「ナースへの道」の検討・作成と送付　3月に県内高校178校に発送 ④准看護師学校養成所卒業予定者への「入会案内」の配布(准看護師学校養成所5校訪問) 平成26年1月16日(木)、1月30日(木)、2月5日(水)、2月10日(月)、2月20日(木) (2) 看護教育制度改善への支援 ①看護教育制度に関する情報収集及び情報提供 全国准看護師制度担当役員会議　12月9日(月) ②准看護師の現状の課題把握
4 看護職の労働環境等の改善及び福祉に関する事業(公益目的事業)	1 働きやすい労働環境づくりの推進	(1) 看護職の就業に関する実態把握と問題の明確化 ・研修会の実施(2回同じ内容で実施) 研修名:「診療所に勤務する看護職の医療安全対策と感染予防」 開催日:6月23日(日)、7月21日(日)　会場:愛知県看護研修会館　2-A教室 内容:講義・グループワーク テーマ:「診療所における医療安全対策」　講師　柴田和代 氏(JA愛知厚生連　豊田厚生病院　医療安全対策室長) 「診療所における感染防止対策」　講師　清水真介 氏(総合上飯田第一病院　感染管理認定看護師) 対象:診療所に勤務する看護職　受講者:34名(6/23)、25名(7/21) (2) 働きやすい職場づくりの啓発 ①多様な勤務形態導入研修事業(県委託) テーマ:看護職定着確保のための雇用・労務管理研修 日時:7月27日(土)　会場:愛知県看護研修会館　2-A教室　講師:浅見社会保険労務士事務所 所長　浅見 浩 氏　参加者:106名 テーマ:看護職員の多様な勤務形態を支える労務管理研修 日時:11月30日(土)　会場:看護研修会館　T1-A教室　講師:浅見 浩 氏　対象:医療機関における管理者等看護職員の人事・労務管理に携わる方　参加者:92名 (3) 看護職のワーク・ライフ・バランスの推進 ①推進体制の整備、委員会の開催 看護職のWLB推進委員会　第1回 6月27日(木)、第2回 9月12日(木)、第3回 平成26年2月4日(火) ②看護職のWLBインデックス調査 実施日:6月1日(土)から6月26日(火)まで　参加施設:16施設(うちインデックス調査のみ3施設) ③WLB推進ワークショップ事業の継続 参加施設:継続4施設、新規施設9施設　内容:・事前説明会　開催日:4月24日(水)　対象:新規参加9施設 ・インデックス調査分析説明会　開催日:7月24日(木)　会場:愛知県看護研修会館　2A教室 講師:愛知県立大学看護学部　教授 藤原奈佳子 氏　刈谷豊田総合病院　看護部長　鈴木正子 氏 参加者:16施設計54名、地域支援者8名、地域推進者3名　計65名 ・ワークショップ開催　開催日:8月2日(金)、3日(土)　会場:愛知県看護研修会館　T1-A教室 講師:看護職のWLB推進委員会委員 地域支援者　眞野惠子 氏 看護職のWLB推進委員会委員　浅見 浩 氏　地域へのWLB普及推進委員会委員　塚田 総 氏 看護職のWLB推進委員会委員 地域支援者　長谷川美鶴 氏 ・施設訪問　8月20日(日)～9月19日(木)　平成25年度開始施設9施設　地域推進者・地域支援者　平成24年度開始施設4施設　地域支援者 ・進捗報告会 平成24年度参加4施設　2回開催　7月24日　参加者18名、11月21日　参加者17名 平成25年度参加9施設　2回開催　10月11日　参加者29名、12月19日　参加者30名 ・合同フォローアップワークショップ開催　開催日:平成26年1月31日(金)　会場:看護研修会館　2A教室　内容:参加13施設の報告、全体討議、総評等 (4) 看護職定着支援 ①就業環境改善相談・指導者派遣事業(県委託) 愛看かいぜんサポート (5) 看護師等の「雇用の質」の向上のための取組への参画、連携 ・愛知医療労働企画委員会に参画　・愛知労働局労働基準部労働時間課と連携 (6) 男性看護師の会の設立、活動支援 男性看護師の会の発足　4月　男性看護師対象の交流会　9月8日(日)62名、平成26年3月1日(土)111名
	2 看護職の処遇改善の推進	(1) 看護職の就業に関する実態調査結果等の分析活用 研修会受講者を対象に、診療所における医療安全に関する調査を実施、結果を考察 (2) 議員・行政への要望 ・8月23日(金)愛知県健康福祉部健康担当局長に要望書提出　・8月30日(金)自由民主党愛知県支部連合会に要望書提出　・11月21日(木)愛知県知事に要望書提出 (3) 関係団体との連携 ・県医師会・病院協会をはじめ保健・医療・福祉関係団体との情報交換並びに事業協力　・日精看との連携による研修会の実施
5 看護職の確保、定着に関する事業(公益目的事業)	1 愛知県ナースセンターの運営	(1) 看護師等就業促進事業の実施 ・就業を希望する未就業看護師等に対する相談・指導・求人情報の提供、および就業斡旋等の実施 新規求人登録者数 8,789名　新規求職登録者数 2,458名　就職者数 748名 看護職カムバック研修へ参加しナースセンターリーフレットの配布 5月23日(木)、6月13日(木)、7月10日(水)、9月19日(木)、10月30日(水)、11月14日(木)、12月11日(水)、平成26年2月14日(金)、2月17日(月) ・看護就業相談の実施　相談件数 1,121件 ・ナースセンターだよりの発行等　ナースセンターだよりNo.32(平成26年3月発行) ・就職説明会への参加　就業相談の実施と求職登録の呼びかけ 中日新聞主催の就職説明会(名古屋・豊橋) 4月29日(月)、5月26日(日)、6月23日(日)、9月8日(日)、11月17日(日)、平成26年2月16日(日)、3月15日(土) 福祉の総合就職フェア(愛知県福祉人材センター主催)7月13日(土)、平成26年2月22日(土) 愛知県主催の就職説明会　12月8日(日) ・公共職業安定所との連携調整　名古屋中ハローワークに相談窓口の設置 4月23日(火)、5月28日(火)、6月25日(火)、7月23日(火)、8月27日(火)、9月24日(火)、 10月8日(火)、10月22日(火)、11月12日(火)、11月26日(火)、 12月10日(火)、12月24日(火)、平成26年1月14日(火)、1月28日(火)、2月25日(火)、3月11日(火)、3月25日(火) ・PR活動の継続　新聞広告(4月29日 東愛知新聞、平成26年2月5日 中日新聞、3月1日 朝日新聞) (2) 「看護の心」普及事業の実施 ・看護進路相談会　7月27日(土)　ウインクあいち　看護養成所の参加44校　中学・高校生、社会人等の参加179名 ・Nursing School in Aichi Guide Book 2013の作成・関係機関への配布　3,000部 ・看護の道への進路相談　・職業講話　11月20日(水)　知多市立知多中学校23名 (3) 豊橋支所の運営 ・就業を希望する未就業看護師等に対する相談・指導・求人情報の提供、および就業斡旋等の実施 新規求人登録者数2,305名　新規求職登録者数430名　就職者数237名 看護職カムバック研修へ参加しナースセンターリーフレットの配布　5月20日(月)、6月21日(金)、10月25日(金)、平成26年2月21日(金) ・就職説明会への参加　就業相談の実施と求職登録の呼びかけ 福祉の総合就職フェア(愛知県福祉人材センター主催)7月6日(土)　中日新聞社主催　平成26年2月1日(土) (4) ナースセンター事業運営　・ナースセンター事業運営委員会の開催　平成26年3月27日(木) (5) ナースセンター事業充実強化のための方策の推進　・ナースセンターの機能強化に関する要望書の提出
	2 看護職の確保・就職の支援	(1) マスコミを通じた就職支援　「看護師就職応援キャンペーン」への参画 (2) 看護進路相談会の開催　7月27日(土)ウインクあいち
6 在宅看護の推進に関する事業(公益目的事業)	1 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営	(1) 訪問看護ステーションたかつじの運営 ①訪問看護事業の実施　利用者延数1,103名(目標:年間1,140名)訪問延回数6,291回(目標:年間6,520回) ②居宅療養管理指導の実施　利用者延数0名 ③法的手続き ア) 指定居宅サービス事業者の変更届出(介護保険)　増員に伴う職員員数の変更 イ) 訪問看護事業変更届出(医療保険)　増員に伴う職員員数の変更 ④看護協会役員との経営会議　12回実施 ⑤看護学生、看護職の訪問看護教育 看護学生6施設19名、看護職6コース46名、延べ日人数308名

事業項目	事業目標	事業内容
		⑥訪問看護に関する研究・研修 ・ふれあい看護フォーラムの在宅看護コーナーにおける相談・実技等　・職場内研修　ケースカンファレンス14回　会議24回 ⑦関係機関との連携・協力 ・愛知県訪問看護ステーション管理者協議会　・愛知県訪問看護ステーション連絡協議会 ・日本福祉大学喀痰吸引等研修委員会　・愛知県訪問看護ステーション連絡協議会設立準備委員会 (2) 居宅介護支援事業所たかつじの運営 ①居宅介護支援事業　ケアプラン作成延数890名(目標:年間960名)　予防ケアプラン作成延数177名(目標:年間144名) ②要介護認定調査委託事業　認定調査延数74件(目標:年間72件) ③法的手続き　ア)指定居宅サービス事業者の変更届出(介護保険)　増員に伴う職員員数の変更 ④居宅介護支援事業に関する研究・研修　職場内研修　ケースカンファレンス　2回　会議21回 ⑤関係機関との連携・協力　・高齢者問題・専門職ネットワーク (3) その他 ①10周年記念行事実施 ・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所たかつじ10周年記念行事開催 日時:12月1日(日)　13:30～16:30　場所:八神製作所　サマニアンホール　参加人数:利用者・家族、病院関係者等　合計43名 ・記念誌「10年の歩み　2013」発刊　平成26年1月
	2 訪問看護の推進	(1) 訪問看護推進事業(県委託)の実施 ①訪問看護推進協議会開催　7月25日(木)、平成26年3月19日(木) ②研修の実施　8月1日(木)～8月12日(月) ・訪問看護ステーション・医療機関に勤務する看護師の相互研修　・訪問看護ステーションの看護師研修 10名　・医療機関の看護師研修 21名 ③在宅医療推進研修 ・講演会の実施　5月13日(月)「転ばぬさきの介護技術」紙屋克子 氏(筑波大学名誉教授)115名参加 ・「訪問看護の活用のしかた」改訂版のパンフレット　6月作成2,000部　9月増刷2,000部 県下地域包括支援センター、介護支援専門員研修、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、退院調整関係、あいち男女共同参画のつどい等に配布 (2) 訪問看護師の養成 ①訪問看護支援事業の実施 訪問看護職員養成講習会の開催　6月3日(月)～7月16日(火)受講者23名 訪問看護eラーニング　平成25年8月1日(木)～平成26年2月28日(金)受講者25名　訪問看護職員交流会　11月10日(日)参加者31名 (3) 訪問看護師の実践力の向上 ①訪問看護研修の実施 テーマ:災害時のネットワークについて ～大震災の実体験を踏まえて課題から地域のネットワークづくりを考える～　日時:9月7日(土)9:30～16:30 内容及び講師:病院での被災体験―病院がその機能を失った時に看護師ができること―　公立南三陸診療所　公立志津川病院　看護部長　星　愛子 氏 訪問看護中の被災体験―その時、訪問看護師としてできたこと―　りあす訪問看護ステーション主任　阿部美智枝 氏 グループワーク　テーマ:各訪問看護ステーションの危機管理とネットワークの必要性を考える　参加者:訪問看護師、ケアマネジャー等　61名 (4) 訪問看護利用促進のための活動 ①「ふれあい看護フォーラム」における在宅看護コーナー　来場者85名 ②「訪問看護の活用のしかた」パンフレット作成・配布(上記(1)を参照)
	3 保健医療福祉の連携	(1) 関係職種間の交流事業の実施 退院調整・訪問看護師等交流会　7月27日(土)参加者57名 (2) 看護職介護支援専門員の連携、相互支援 介護支援専門員試験対策講座(2日間)　8月9日(金)、10日(土)受講者28名
	4 訪問看護、在宅ケアの質の向上	(1) 研修会の開催 研修:「在宅ケアに必要なフィジカルアセスメント」ー在宅アセスメント手法を用いてー　9月10日(火)受講者52名 (2) 訪問看護ステーション協議会(案)の整備支援 愛知県訪問看護ステーション協議会(仮称)　設立準備委員会　6月10日(月)、8月21日(水)、10月15日(月)、12月19日(木)、平成26年3月13日(木)
7 県民の健康及び福祉の増進に関する事業(公益目的事業)	1 「看護の日」・看護週間に関する事業の実施	(1) 「ふれあい看護フォーラム」の開催 5月13日(月)　愛知県産業労働センター ウインクあいち10階　来場者451名 ・講演1「生涯健康で過ごすために～その秘訣は若さを保つこと～」　講師　中京大学スポーツ科学部教授　湯浅景元 氏　参加者168名 ・講演2「転ばぬ先の介護技術」講師　筑波大学名誉教授　紙屋克子 氏　参加者115名 ・ミニ講演、健康測定コーナー、体験コーナー、相談・実技・展示コーナー等　延べ1,709名 (2) まちの保健室活動の実施 「一日まちの保健室」　・地区支部:各地区の健康フェスティバル等に「一日まちの保健室」として参画 ①東三河地区支部「蒲郡市民まつり」　7月28日(日)　蒲郡市民会館　骨密度測定188名、血圧測定157名、血糖測定177名、乳がん33名、白衣体験50名 ②尾張地区支部「稲沢まつり」　10月19日(土)　稲沢市民会館　参加者194名 ③知多地区支部「知多市健康・福祉フェスティバル」に参画　10月27日(日)　知多市体育館　健康チェック236名、助産師相談コーナー(アロマ)46名、KIDS体験30名 ④瀬戸地区支部「瀬戸市健康まつり」　11月9日(土)　文化交流館　参加者364名 ⑤西三河地区支部「市民ふれあいフェスティバル」に参画　11月10日(日)　碧南市臨海体育館　参加者333名
	2 健康増進・啓発活動の実施	(1) 「専門看護相談」の実施　ポスター503部・ちらし9,000部作成、関係機関配布　認定看護師協力依頼　103名の回答 ①認定看護師による専門看護相談 開催日:7月～12月　第2・第3日曜日午後　場所:スギ薬局　今池・徳重・金山駅前店 1)予約による相談者:4名 ・訪問看護認定看護師　対応事例3名　・摂食 嚥下障害看護認定看護師　対応事例1名 2)ミニ講座後、相談につながった者:12名 ・糖尿病看護 認定看護師　対応事例4名　・脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師　対応事例3名 ・摂食 嚥下障害看護認定看護師　対応事例1名　・皮膚・排泄ケア認定看護師　対応事例3名　・訪問看護認定看護師　対応事例1名 対象:県民　方法:電話予約。相談内容から認定看護師へ依頼。 ②認定看護師のミニ講座 開催日:7月～12月　第2日曜日午後　場所:スギ薬局　金山駅前店　対象:県民　方法:電話予約・当日参加可　参加者:22名 (2) 地区支部公開健康講座の開催 ①名古屋東・西地区支部 ・「夏場に多い水の事故に向けて～子どもの救急蘇生を学ぶ～」　7月6日(土)名古屋港湾会館　参加者11名 ・「元気力アップ講座～筋力を維持しよう～」　9月28日(土)名古屋港湾会館　参加者30名 ②尾張地区支部　「健やかな皮膚を保つスキンケア」　7月4日(木)稲沢市民会館　参加者33名 ③瀬戸地区支部　「手の運動から頭の活性化」　6月27日(木)　公立陶生病院　参加者124名 ④知多地区支部　「発達障害・うつ病の最新トピックス」　11月30日(土)　知多市青少年会館　参加者75名 ⑤西三河地区支部　「熱中症について」　8月10日(土)　碧南市東部市民プラザ　参加者48名 ⑥東三河地区支部　「家族で学ぼう!～災害への備え・身近な救護～」11月16日(土)　蒲郡市民病院　参加者80名 (3) あいち県民健康祭への参画 愛知県看護協会のブース「一日まちの保健室」開設 開催日:9月14日(土)、15日(日)　場所:あいち健康プラザ(大府市)　内容:健康相談・健康チェック等　参加者:2日間合計1,534名 (4) 子育て応援団「チュウキョ～くんのすこやかフェスタ」への参画 企画:中京テレビ放送株式会社　開催日:10 月19 日(土)、20 日(日)　場所:日本ガイシホール 内容:愛知県看護協会のブース開設　身体測定、赤ちゃんマッサージ、母乳相談、育児相談、ユニフォーム体験　来場者:1,426名 (5) 「健康・キレイ応援フェスタ」に参画 企画:スギ薬局グループ　開催日:11月16日(土)、17日(日)　場所:名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール) 内容:愛知県看護協会のブース開設　血管年齢測定・健康相談　来場者:1,325名 (6) 小児救急電話相談への参画　小児救急電話相談事業推進協議会に出席　7月23日(火) (7) 看護ボランティアの会の活動支援 ①(看護職のための)こころの悩み相談(予約制、対面式)　月1回 第2金曜日　愛知県看護研修会館　相談件数0件 ②ふれあい看護フォーラム、ブース出展
	3 災害支援活動の実施	(1) 災害支援ナースネットワークの整備 ①災害支援ナース登録 ・施設登録、個人登録者募集 更新登録:平成25年4月1日～4月30日　新規登録:随時　登録者数:436名(24施設403名、個人33名)※3月31日現在 ②災害支援ナース活動助成 ③災害支援ナース育成 ・災害医療と看護　衛星研修(基礎編)2日間　7月12日(金)～13日(土)参加者110名 ・災害支援ナース育成研修　11月30日(土)参加者58名

事業項目		事業目標	事業内容
			④災害看護リーダーシップ研修　8月25日（日）講師：北里大学看護学部 准教授　石井美恵子 氏　参加者61名 ⑤災害看護シミュレーション研修　7月25日（木）講師：福井大学医学部看護学科 教授　酒井明子 氏　参加者68名 ⑥災害支援マニュアル（第四版）の作成　平成26年3月発行 （2）災害時「災害支援ナース」の派遣調整　対象災害がなく派遣なし （3）都道府県看護協会合同防災訓練の実施 ①日本看護協会との合同ネットワーク訓練に参加協力　8月28日（水）～30日（金）参加24施設（災害支援ナース施設登録） ② 愛知県看護協会の訓練に関する手順等の見直し （4）防災用品の整備　職員用ヘルメット、ヘッドライト、防寒シートを整備 （5）愛知県との連携 愛知県地域災害医療対策会議等への参画 ・第1回広域搬送訓練等連絡調整会議　5月17日（金）　・愛知県防災会議　5月30日（木）　・第2回愛知県災害医療協議会に参画　平成26年3月26日（水） （6）災害対策検討プロジェクト会議の開催 9月12日（木）、11月12日（火）、12月6日（金）、12月20日（金）、平成26年1月21日（火）
		4 福祉施設への助成活動	（1）「みとり募金」活動の実施 （2）福祉施設等の整備に対する寄付活動の実施 平成24年度 寄贈先への査察実施　平成25年度 寄贈先（7か所）
8 その他本会の目的を達成するために必要な事業	（公益目的事業）	1 広報	（1）機関紙「協会だより」の発行 春号：32,000部（4月30日）　夏号：34,000部（7月31日）　秋号：34,000部（10月31日）　冬号：34,000部（平成26年1月31日） （2）看護協会活動の普及啓発 ・事業概要の作成　2013年度版を作成（9月） （3）マスコミを通じた広報 ①地域における看護活動のPR ・看護の日・看護週間事業を新聞広告 ・ふれあい看護フォーラムの周知「専門看護相談」を新聞広告で周知　中日新聞朝刊：6月8日（金）、9月30日（月）　愛知県全域 ・地区支部公開健康講座募集、PR　ポスター掲示：7地区支部一括で作成し関係機関及び地区支部に配布 ②中日新聞社企画「看護師就職応援キャンペーン2014」への参画 （4）ホームページの運営 ①ホームページ委員会の開催　平成26年3月5日（水） ②ホームページの定期的更新　会員数等の統計情報を更新（毎月末）、掲載内容のチェック（期限切れ、リンク切れ等）。 （5）看護教育機関の入学式、戴帽式、卒業式への祝電対応　入学式4件、戴帽式23件、卒業式35件
	（事業相互協力）	2 会員の福利厚生	（1）表彰、各受章候補者の推薦　愛知県看護協会長　表彰11名（平成25年度愛知県看護協会通常総会） （2）弔慰見舞、災害見舞　弔慰見舞金 3名
	（法人管理）	3 円滑な組織運営	（1）総会の開催 ①平成25年度通常総会 開催日：6月20日（木）　場所：名古屋市公会堂　出席会員：1,185名　委任状：26,811名　議題：平成24年度事業報告 平成24年度決算書類の承認及び監査報告　平成26年度日本看護協会代議員及び予備代議員選挙等（マークシート導入） 平成25年度重点事業方針及び事業計画　平成25年度収支予算　公益社団法人愛知県看護協会定款の一部改正（案）　全議案承認 （2）理事会、常務理事会の運営 ①理事会開催：4月22日、5月27日、8月19日、10月21日、12月16日、1月20日、3月10日 ②常務理事会開催：4月16日、5月15日、6月12日、8月6日、9月10日、10月16日、11月19日、12月10日、平成26年1月15日、2月13日、3月18日 （3）委員会の開催 ・委員長説明会　4月19日（金）AM　・合同委員会　4月19日（金）PM　・職能委員会、常任委員会、特別委員会 ①職能委員会　保健師職能委員会（10回）　助産師職能委員会（8回）　看護師職能委員会（10回） ②常任委員会　教育委員会（11回）　広報委員会（12回）　業務委員会（10回）　社会経済福祉委員会（8回）　学会委員会（12回）　推薦委員会（4回） 医療看護安全対策委員会（6回） ③特別委員会　看護制度委員会（12回）　災害看護委員会（10回）　在宅ケア推進委員会（7回）　訪問看護推進委員会（6回）　看護研究助成委員会（4回） 研究倫理委員会（8回）　まちの保健室委員会（5回）　選挙管理委員会（2回） ・地区支部委員会　名古屋東地区支部委員会（6回）　名古屋西地区支部委員会（6回）　尾張地区支部委員会（6回）　瀬戸地区支部委員会（6回） 知多地区支部委員会（6回）　西三河地区支部委員会（7回）　東三河地区支部委員会（6回） ・職能集会・合同報告会　開催日：平成26年2月8日(土)　場所：名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）　参加者：保健師45名、助産師41名、看護師309名 メインテーマ：専門職として「命」と向き合うことの意味を問う　～今だからこそ、みんなで「命」を考えてみよう～ （4）監査 ・後期監査　5月22日（水）、前期監査　10月25日(金) ・公益社団法人及び公益財団の認定等に関する法律に基づく立入検査　12月11日（水） （5）日本看護協会との連携 ・代議員研修会　5月21日（火）会場：愛知県看護研修会館2-A教室　講師：日本看護協会 常任理事　福井トシ子 氏　参加：代議員35名、予備代議員28名 ・日本看護協会通常総会　6月4日（火）、5日（水）場所：幕張メッセ 幕張イベントホール（千葉県）参加：代議員37、平成26年度選挙管理委員7名参加 ・全国職能別交流集会（保、助、看Ⅰ・Ⅱ）6月6日（木）場所：幕張メッセ 幕張イベントホール等 ・地区別法人会員会（福井県）10月7日（月）、8日（火）場所：ユアーズホテルフクイ　出席者：会長、専務理事 ・地区別職能委員長会（福井県）10月7日（月）、8日（火）場所：ユアーズホテルフクイ　出席者：保健師職能委員長、助産師職能委員長、看護師職能委員長（Ⅰ、Ⅱ） ・東海北陸地区会長会議（福井県）9月5日（木）場所：福井県看護協会　出席：会長、専務理事 ・全国職能委員長会　8月2日（金）、平成26年3月7日（金）場所：青山ダイヤモンドホール　出席：各職能委員長及び看護師職能委員会Ⅱ担当委員 ・都道府県看護協会事務担当者地区別勉強会　場所：福井県看護協会　出席：事務局長、総務主任 （6）会員登録事務 ①新規・継続会員の受付とJNASの運用・管理　②会員名簿管理体制の改善 （7）協会業務運営　庶務・会計・人事
		4 組織強化	（1）会員数の増加拡大 会員総数：33,547名（平成26年3月31日現在） 保健師 585名（1.7%）助産師 1,296名（3.9%）看護師 30,402名（90.6%）准看護師 1,264名（3.8%） ①入会案内等の作成と普及 「平成26年度入会のご案内」パンフレットを作成、会員施設及び個人会員に平成26年度入会・継続申込書とともに配布 ②入会の問合せ・相談に対応 ③看護学校、准看護学校等へ入会案内の配布 ④ホームページ掲載、チラシ配布 職能別、男女別、地区別会員数を掲載（毎月末）「平成26年度入会・継続申込受付について」（更新12/2） （2）会員サービスの充実 ①会員施設代表者会議の開催 開催日：平成26年1月11日（土）13:30～17:00　会場：レセプションハウス名古屋逓信会館　4階　ユニオンホール　対象者：会員施設代表者 内　容：愛知県における看護対策の現況　愛知県医務国保課主幹（看護・医療指導）盛田吉子 氏 愛知県看護協会の取り組みの現状と課題　愛知県看護協会　会長　中井加代子 氏 日本看護協会が求める現場の看護管理者への期待　日本看護協会　会長　坂本すが 氏　参加者：132名 （3）ＩＴ活用による協会業務の効率化 協会のシステムへの会員データの登録、研修申込・受講の登録を継続。 改良、機能追加、新システムの作成を随時実施。
		5 政策への参加	（1）行政機関へ委員等の派遣（別紙） （2）関係機関への要望・意見交換 ・愛知県健康福祉部健康担当局長に「ナースセンター事業の機能強化に関する要望」 開催日：8月23日（金） 出席：会長、事務局長 ・「政策懇談会」出席　開催日：9月4日（水）場所：自民党愛知県連5階大会議室　出席：会長、専務理事 ・愛知県知事に要望　開催日：11月21日（木）場所：県公館　出席：会長、専務理事、事務局長　内容：ナースセンター事業の機能強化に関する要望
		6 関係団体協働事業参加	（1）関係団体の活動に協力・本会活動への協力要請 ・診療所に勤務する看護職の研修案内：愛知県医師会、名古屋市医師会 ・愛知県医師会「愛知県国民医療推進協議会」地域集会　開催日：12月9日（月）場所：県医師会館　出席：会長、副会長、専務理事、常務理事 内容：国民医療を守るための県民運動 ・愛知県看護連盟との懇談会　開催日：12月26日（木）場所：看護研修会館　出席：会長、専務理事、常務理事　内容：ナースセンター事業強化等
		7 施設管理	（1）看護研修会館の管理・運営 修繕計画に基づく会館の整備 ・照明器具取替修繕工事（1階フロアー）4月実施 （2）高辻センター（占有部分）の管理・運営

特集

これからの在宅医療を支える 訪問看護

「病院完結型の医療」から「地域完結型の医療」へ

“住み慣れた地域で最期まで自分らしい暮らし”を可能にする「訪問看護」

タイトルの「これから」とは、「2025年」までの10年余りをさします。

2013年現在、国民の約4人に1人が65歳以上になっていますが、2025年には、800万人の団塊の世代が75歳以上となり、国民の医療や介護への需要が増加していきます。このため、厚生労働省はこの2025年を目途に、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供する体制「地域包括ケアシステム」の構築を推進していくことにしています。

平成26年度診療報酬改定にも・・・在宅医療・介護に無関心ではいられない現実

平成26年度診療報酬改定の「基本認識」の中に、「**地域包括ケアシステムの構築**」が明示されています。そして、この改定で「長期療養の生活者を支える**訪問看護等の機能強化**」に関して、下記をはじめとするいくつかの項目が新設されたことからも、もう現実的に在宅医療・介護に無関心ではいられなくなってきました。

地域包括ケアを支援する病棟の評価

地域包括ケア病棟入院料（入院医療管理料）1　2,558点 新設

申請の要件：看護配置13対1以上・看護必要度A項目・
在宅復帰率7割以上　等

機能強化型訪問看護ステーションの評価

機能強化型訪問看護管理療養費1　12,400円
機能強化型訪問看護管理療養費2　9,400円　の新設

「訪問看護師」は在宅医療のキーパーソン

日本看護協会は、平成26年度重点政策・重点事業の1に、「長期療養の生活者を支える訪問看護等の機能強化」を掲げ、国の動きにリンクした内容を盛り込んでいます。そしてこの5月、訪問看護認定看護師教育課程の教育基準カリキュラムが改正され、「期待される能力」として「①地域包括ケアシステム構築に訪問看護認定看護師が中心的な役割を果たし、医療と介護の連携の推進を図ることができる。②システムの全体像を把握し、地域の問題を捉え、解決策を提案することができる。（一部抜粋）」が追加されました。これは、訪問看護師を地域医療・在宅医療のキーパーソンとして育成することで、訪問看護に対する期待がこめられています。

愛知県看護協会では

愛知県看護協会でも、今年度の重点事業の「1　地域の人々への安全・安心な看護の提供」において「訪問看護の推進」を重要な施策として、積極的な活動を行っています。

従来から行っている活動に加えて、今年度は通常総会でもご紹介しましたが、「退院調整看護師養成研修」を実施、また、訪問看護ステーションの抱える問題を明確にし、訪問看護推進につなげるように看護師職能委員会を「病院領域部会」と「介護領域部会」を二つの部会に分けて、訪問看護を推進する活動を支援してまいります。

重点事業の「1 地域の人々への安全・安心な看護の提供」において「訪問看護の推進」を重要な施策と位置付け

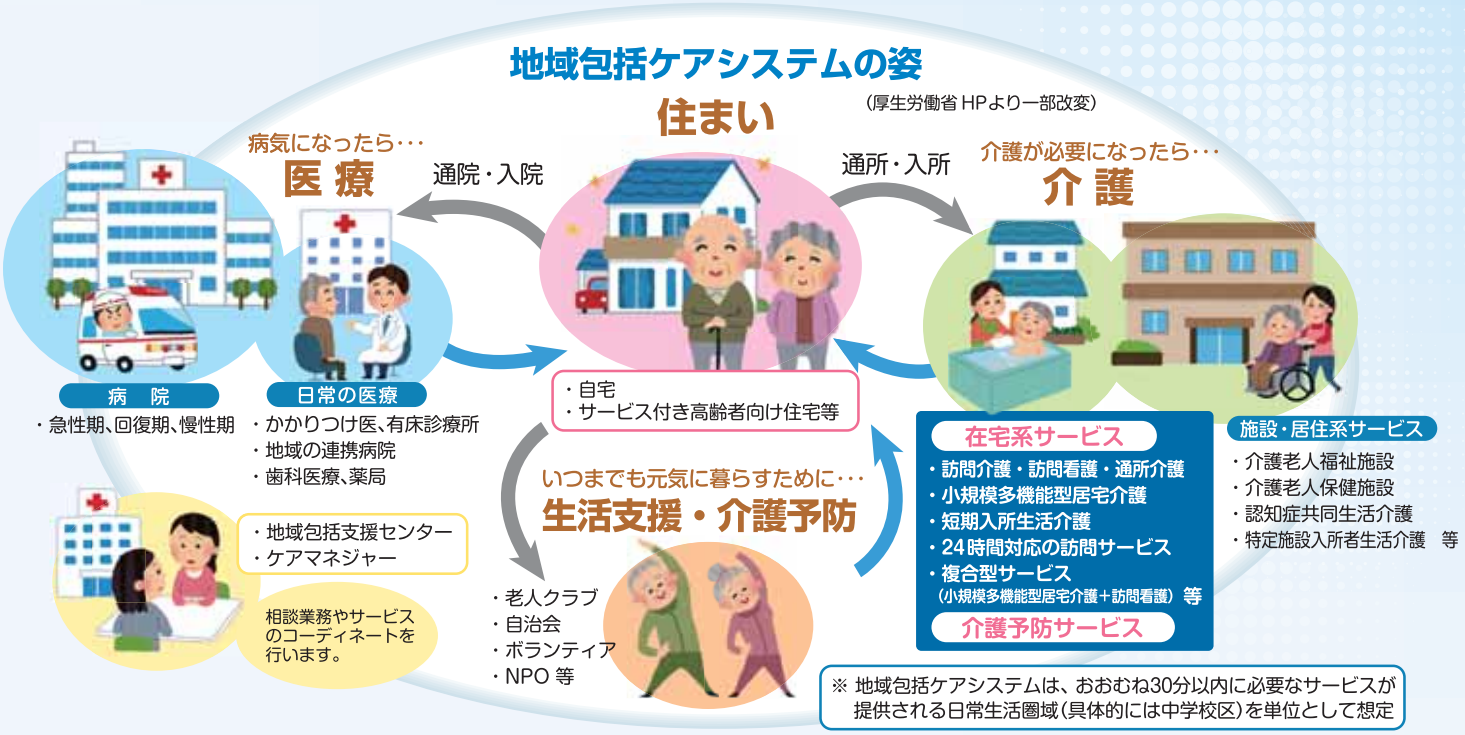
- 訪問看護職員養成講習会の実施（ナースセンター事業）
- 訪問看護推進事業の実施（愛知県委託事業）
- 訪問看護推進委員会の活動
- 在宅ケア推進委員会の活動
- 訪問看護認定看護師教育課程の実施
- 退院調整看護師養成研修の実施（新）
- 看護師職能委員会に「介護領域部会」の新設（新）

現在の「病院完結型の医療」から「地域完結型の医療」へとパラダイムシフトが始まろうとしています。地域の医療には、様々な人材活用が必要ですが、何といっても「医療・介護」の両方が担えるのは看護職です。そのことからも、今一番注目され、期待されているのが「訪問看護」です。

今回の診療報酬の改定で、「長期療養の生活者を支える訪問看護等の機能強化」として、訪問看護が評価されるなど、年々高まりゆく訪問看護への期待と訪問看護を取り巻く現状について特集し、皆さまとともに訪問看護のあり方について考えていきたいと思います。

「時々入院、ほぼ在宅」
朝日新聞2014年2月13日朝刊
地域完結型の医療のあり方を端的に示すこのキャッチフレーズは、新聞に掲載されて以来、多くの場面で引用され、紹介されています。

厚生労働省の示す、地域包括ケアシステムの概要です。ここで「訪問看護」は在宅系サービスの中に単語があるのみですが、看護職が介在し関わることが求められる場面がいかに多く、また多岐にわたっているかがわかると思います。



日常生活圏域(中学校区)を単位として、必要なサービスを提供するシステムで、病院施設の主治医、在宅医、訪問看護師、薬剤師、ケアマネジャー、介護福祉士等の多職種の連携、老人クラブ、自治会等のボランティア組織等、患者や家族を取り巻く様々な人が関わり、高齢者の尊厳を保ちながらその人の自立した生活を、「地域」で支えていく考え方です。市町村や都道府県が、地域の自主性と主体性に基づき、特性に応じて構築され、2025年を目途に整備されていく予定です。

4年後の2018年に予定される診療報酬、介護報酬の同時改定を視野に入れて、自分の所属する病院が地域の中でどのような役割を担っていく必要があるのか、他の施設とどう連携していくのか、訪問看護ステーションの機能をどのように実現していくのかなど、地域完結型の医療における「訪問看護」を考えていきましょう。

愛知県看護協会は昨年の2003年度、訪問看護認定看護師教育課程を開講しましたが、まさに「これから」を見越した、時流にのった開講であったと思います。
第一期生で訪問看護認定看護師となられた武田知子さんに現在の抱負・決意をお話ししていただきました。

「愛知県看護協会訪問看護認定看護師教育課程を修了して思うこと」

公立陶生病院 退院調整支援室 兼 在宅医療室　武田　知子

私の勤務する在宅医療室は、急性期総合病院にある訪問看護の特色を生かし、入院中から在宅移行後までの継続した支援に力を入れています。
今年も万全の暑さ対策で訪問看護に飛び回る中、去年の今頃は、課題と格闘しながらも毎週楽しみに愛知県看護協会に通っていたことを思い出します。教育課程では、多岐にわたる講義や演習を通し、質の高い訪問看護を実践する力の修得を目指しました。自らの課題である在宅移行期の支援においては、病院と在宅が一方向でなく双方向で情報を共有していくこと、また、その積み重ねが質の高い看看連携を実現していくのだと再認識しました。そして、実習において実践した家族看護では、家族の成長を側面的に支援していくことの重要性を実感し、これからの自己の課題ともなりました。
今後私は、急性期治療を終えた療養者と家族が安心して在宅移行できる看看連携システムの構築や、認知症を持つ療養者と家族が安心して生活できる地域の構築のため、家族看護を中心とした支援に取り組みたいと考えています。そして、疾病や障害を持ちながら人生を送る人々を支えるため、自分が取り組むべき課題を見失ってはいないか、また、その解決のために質の高い看護を実践しているか、自らに問いかけながら一歩ずつ進んでいきたいと考えています。

※訪問看護認定看護師教育課程は、次年度より受講要件が変更されます。病院勤務の看護職の方もご検討ください（巻末の案内参照）

表彰受賞者の紹介

受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

平成26年度 日本看護協会長表彰

伊藤　恵子（医療法人宏徳会安藤病院）
岩花 あけみ（一宮市立市民病院）
楠本　順子（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院）
堀田　法子（名古屋市立大学看護学部）
松本 恵美子（名古屋市千種保健所）
山下　克美（公益社団法人愛知県看護協会）

平成26年度 愛知県看護協会長表彰

鬼頭 まり子〈保〉（名古屋市南保健所）
久間 美智子〈保〉（自宅（元愛知県江南保健所））
藤原　靖子〈助〉（名古屋市立中央看護専門学校）
松岡 菜穂美〈助〉（名古屋大学医学部附属病院）
江見 たか江〈看〉（トヨタ記念病院）
大鐘　美幸〈看〉（津島市民病院）
小黒 智恵子〈看〉（名古屋市立大学病院）
小関 加代子〈看〉（総合大雄会病院）
小池 三奈美〈看〉（愛知医科大学病院）
榊原 由美子〈看〉（愛知県がんセンター中央病院）
永田 ゆかり〈看〉（名古屋第二赤十字病院）
本田 由紀子〈看〉（碧南市民病院）
三宅 久美子〈看〉（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院）

平成26年度 愛知県看護功労者表彰

江崎 みゆき（保健師）
近藤 あゆ子（保健師）
藤浦 なつ子（保健師）
松浦　正江（保健師）
安倍　和子（助産師）
井上　裕子（助産師）
神尾　正子（助産師）
三輪　礼子（助産師）
青山　雅子（看護師）
市古 千代子（看護師）
宇佐美千鶴代（看護師）
内間 久美子（看護師）
江上　洋子（看護師）
大井　上浩（看護師）
奥谷　公子（看護師）
落合　洋子（看護師）
折笠　康栄（看護師）
嘉村　尚子（看護師）
川北　洋子（看護師）
神田 タシ子（看護師）
鬼頭　照代（看護師）
久保田　学（看護師）
清水　恵（看護師）
杉浦　幸江（看護師）
鈴木　恵子（看護師）
瀧井　和子（看護師）
塚田　和美（看護師）
富本　麗子（看護師）
内藤　里美（看護師）
萩野　米子（看護師）
畠山 まき子（看護師）
花井 ひとみ（看護師）
林　順子（看護師）
坂野 由紀子（看護師）
日置　悟（看護師）
東島 とし子（看護師）
松田 日登美（看護師）
三浦　昌子（看護師）
水田　洋子（看護師）
伊藤　京子（准看護師）

協会のこの3ヶ月 Monthly News マンスリーニュース

※会場の記載のないものは、愛知県看護協会で実施

4月

1日(火)	平成26年度災害支援ナース登録受付開始(～4月30日) 登録者数 446名(平成26年7月2日現在)
2日(水)	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程 開講式
18日(金)	WLB平成26年度新参加施設説明会
23日(水)	愛知県副知事 吉本明子氏来館 愛知県ナースセンター視察
21日(月)	東日本大震災における被災地支援活動に対する厚生労働大臣感謝状の伝達
25日(金)	委員長説明会･合同委員会

厚生労働大臣から感謝状授与
助産師　野田みや子さん
(協会だよりvol.118でご紹介)

5月

8日(木)	WLB新規地域支援者説明会
9日(金)	訪問看護認定看護師教育課程 開講式
12日(月)	ふれあい看護フォーラム ウインクあいち
20日(火)	日本看護協会平成26年度通常総会代議員･予備代議員研修会
22日(木)	平成25年度後期監査

ふれあい看護フォーラム

6月

2日(月)	認定看護管理者教育課程「サードレベル」開講式 訪問看護職員養成研修 開講(～7月14日)
24日(火)	愛知県看護協会平成26年度通常総会 名古屋市公会堂

平成26年度　日本看護協会通常総会

7年ぶりに愛知県で開催されました。

日時 平成26年6月10日(火)～11日(水)　**場所** 日本ガイシホール

愛知県看護協会からは37名の代議員が出席し、役割を果たされました。保健師代表の日髙橘子さんと塚田月美さんが質問に立ち、ご発言されました。

今年度の日本看護協会の重点事業の1番目に、「長期療養の生活者を支える訪問看護等の機能強化」が掲げられましたが、質疑でもっとも多かったのが訪問看護に関するものでした。建設的な意見が多く出され、充実した内容の通常総会でした。

議事を聞き入る愛知県代議員

選挙管理委員長として選挙を進行
(愛知県がんセンターの髙木仁美さん)

議案に挙手する愛知県代議員

理事会報告

第1回 理事会　平成26年4月21日（月）

協議事項

1 平成25年度事業報告（1月～3月）
資料の表の表示もれを修正し、原案通り承認。

2 平成26年度通常総会プログラム（案）
質疑の後、原案通り承認。

3 平成26年度愛知県看護協会長表彰候補者について
原案通り承認。

4 選挙管理委員会委員の推薦について
原案通り承認。

5 総会出席に関する地区支部長の役割（案）
説明文の一部を削除し、原案通り承認。

6 役員賠償責任保険の更新について
原案通り承認。

第2回 理事会　平成26年5月26日（月）

協議事項

1 平成25年度事業報告（案）
原案通り承認。

2 平成25年度決算報告（案）
原案通り承認。

3 日本看護学会－在宅看護－学術集会準備委員会について
質疑応答の後、原案通り承認。7月1日より発足となる。

平成27年度 認定看護師教育課程 受講生募集

試験日程 平成26年11月16日（日）　**願書受付期間** 平成26年10月14日（火）～平成26年10月31日（金）

※詳細は、愛知県看護協会ホームページ http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/ をご覧ください。

脳卒中リハビリテーション看護

- 教育期間：平成27年4月2日～平成27年9月25日
- 定　　員：30名
- 試験科目：専門科目（脳卒中看護の基礎知識）、面接

筆記試験は1科目のみになりました！

訪問看護

- 教育期間：平成27年5月9日～平成28年3月25日（11ヶ月）
- 開講形態：講義期間（金・土）　実習期間（月～金）
- 定　　員：20名
- 試験科目：専門科目、小論文、面接

受験要件変更　訪問看護だけでなく、在宅における看護（退院支援含む）の経験が認められます！

平成26年度 認定看護師教育課程 合同説明会

- 日時：平成26年8月23日（土）14：00～15：30
- 主なプログラム

14：00～14：30	オリエンテーション 愛知県看護協会認定看護師教育課程の概要
14：30～15：30	分野別説明会 ・教育課程の概要・入試概要の説明 ・修了生からの情報提供　等 1 摂食・嚥下障害看護 2 脳卒中リハビリテーション看護 3 訪問看護

愛知県看護研究学会のご案内

参加申込 平成26年9月1日（月）～10月24日（金）

- 日時：平成26年11月7日（金）10：00～16：00
- 場所：名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）
- 内容：研究発表 40題（予定）

特別講演
テーマ「医療における患者・家族の意思決定支援」
講 師：稲葉 一人 氏（中京大学法科大学院 教授）

交流セッション
脳神経疾患患者の観察ポイント－事例（病院・在宅）をとおして－看護研究に取り組むために

ランチョンセミナー

訃報　慎んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。　保健師 水野 喜代子氏（56歳）北名古屋市保健センター勤務（平成26年1月27日逝去）

表紙の写真について

3~4ページにも掲載していますが、6月24日（火）に名古屋市公会堂で開催された、愛知県看護協会通常総会の写真です。たくさんの会員の方が出席し、ご協力をいただきました。総会の熱気をお届けします。

編集後記

暑い夏が続いておりますが、皆さま体調を崩したりしていませんか。
平成26年夏号は、愛知県看護協会通常総会の内容を満載にお届けします。広報委員は、これからも会員の皆さまに身近な情報をよりわかりやすく、タイムリーに発信していけるよう努力してまいります。

●会員数　33,895人（平成26年6月30日現在）　（保健師　575人／助産師　1,318人／看護師　30,818人／准看護師　1,184人）

発行:公益社団法人愛知県看護協会　名古屋市昭和区円上町26番18号　TEL:052-871-0711　FAX：052-871-0757　E-mail: aikan@aioros.ocn.ne.jp　発行責任者：鈴木 正子
発行日／平成26年7月31日